

令和6年度 初任研開講式分科会

初任者の皆さんへ望むこと

沖縄県教育庁保健体育課

指導主事 松田 佳奈子

沖縄県教育振興基本計画

(令和4年度～令和13年度)

～新しい時代を切り拓く人づくり～

豊かな心と健やかな体を育む学校教育の推進

「子どもたちが規則正しい生活習慣や社会性を身に付け、心豊かで健やかに成長していくため、心身の健康の保持増進と体力の向上を図る次に掲げる施策を推進します。」

学校保健活動推進の中核的役割を果たす
養護教諭への期待はますます高まっている

養護教諭の現状

- ①原則1名配置のため、同職と学び合う機会が少ない
- ②勤務する学校の校種、規模、職場・地域環境等によって担う職務内容は多様である
- ③感染症対策等、養護教諭の役割が増している

養護教諭の資質能力向上が日々求められている
その実現には、研修の機会が重要である

教職員研修：自主的研修、校内研修、行政研修

行政研修

基本研修	指定研修	キャリアステージに応じて、専門職としての職務遂行に必要な知識、技術、態度等の向上を図るために実施する研修
	職務研修	職務に応じて、職務遂行上必要な知識、技術等の修得を目的として実施する研修
課題研修		当面する教育課題について、組織的、計画的に実施
専門研修		教科領域を中心として、職務遂行上必要な専門的事項について実施
特別研修		県教育委員会及び市町村教育委員会が、県内外及び国外へ派遣する研修

キャリアステージに応じた養護教諭研修

沖縄県教育委員会では、平成30年度より「**沖縄県公立学校教員育成指標**」を作成し、キャリアステージに応じて求められる資質能力を示している。

養護教諭に求められる5つの力

人権尊重を礎とする多様な児童生徒の理解

生徒指導力

教職を支える力

学校保健実践力

学校運営力

初任者研修

○1年間、校内において研修指導者を中心とする指導・助言による研修及び本センター等が実施する講義・演習等による研修を実施

教職5年経験者研修

○本センター等における研修を4日間程度実施

○研修内容は、健康教育上の現代的課題に関する研修項目を設定するなど配慮し、精選・重点化を図っている

中堅教諭等資質向上研修

○校内外研修と特定課題研究を大きな柱とし、本センターをはじめ、関係教育機関と連携を図りながら実施

養護教諭に求められる能力について

上位

項目	値
救急処置知識及び技術、救急処置能力	5.0
心身の健康状態を観察及び分析する能力	4.9
チーム力、関係者と連携する能力	4.8
発育発達の知識、発達課題に関する知識	4.7
個人又は集団の健康に関する情報収集能力及び処理能力	4.6
専門性を生かしたカウンセリングの能力	4.6

初任者の段階から「チーム力」を意識しましょう

研修の活用度合いと具体的状況について

初任研 活用度（上位）

	研修内容	値
1	先輩養護教諭に学ぶ「疾病管理とけがの対応」	4.9
2	学校における救急法の理論と実際	4.8
3	保健室経営計画に基づいた保健室経営	4.7
3	情報教育（情報モラル、関数、プレゼン技法等）	4.7
5	発達が気になる児童生徒への理解と対応	4.6
5	養護教諭の職務と保健室経営	4.6



「不登校・登校しぶりのある児童生徒への対応」
「児童生徒の身体的不調の背景理解」

職務上困っていること

初任研受講者

- ✓ 困り感のある児童生徒への発達特性に合わせた対応
- ✓ 健康課題の解決に向けた児童や保護者へのアプローチ法

5年研受講者

- ✓ 別室登校の児童生徒への対応（メンタル面のケア）
- ✓ 校務分掌が多く、学校保健をしっかりとできているのか不安

中堅研受講者

- ✓ 不登校児童へのアプローチの仕方（家庭・保護者への支援）
- ✓ SC、SSWなど専門職の活用と連携

学校の組織力向上と養護教諭の研修機会を確保

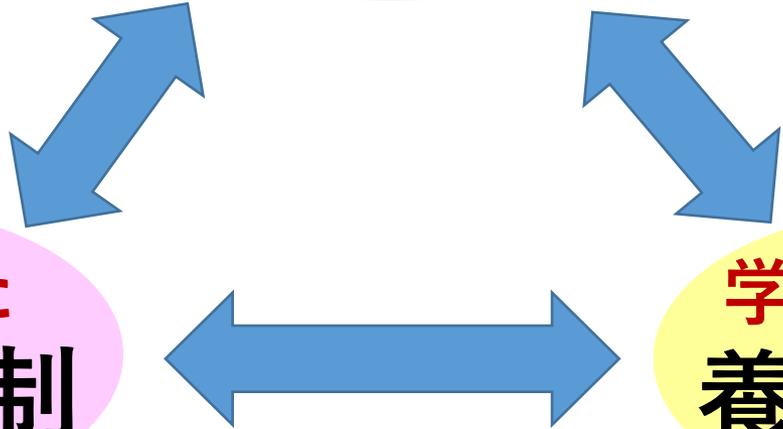
教員としてのキャリアステージを高めていくために

「養護教諭が、職務遂行の期間を通して学び続けるためには、学習の機会及び養護教諭自身の資質能力向上に対する意識と行動が鍵になる」平川(2016)

意図的・計画的・継続的
自主的研修や校内研修

**充実した
研修体制**

**学び続ける
養護教諭**



初任者の皆さんへ

- 周りに助けを求めてください。
近隣校の養護教諭や同僚など。
- 人と人とのつながりを大切にして、コミュニケーション力を身につけてください。
- もしも、間違った対応などをした場合、必ず上司へ報告します。初期対応が大切です。
- 締め切りはしっかり守ること!その先に、仕事をしている人がいるということを忘れない姿勢が大切です。
- 公文には、しっかりを目を通しましょう。
- 公務員としての自覚を持ち、学校を離れても、自身の行動に責任をもってほしい。

沖縄県の子どもたちの
健やかな心と体を育むために！

